



●環境革命宣言

●Stop break the earth 運動

2020年もあと2週間で終わろうとしています。

今年はイラン革命防衛隊司令官ソレイマニ氏の暗殺で始まり新型コロナウイルスで終わろうとしています。

2021年はどのような年になるのでしょうか？

人類はこの100年間私たちを取りまく自然環境を次々と破壊して参りました。

自然や天からの反撃は本当にこないのでしょうか？・・・

私は2020年は人類の苦難のスタートの年だと思います。

来年2021年から苦難は次から次へと形をかえて本格的に私たちに襲いかかってくるのではないかと思います。

今何とかしないと私たちの子の時代、孫の時代は「悲しみと苦しみの時代」になってしまうでしょう。

●Stop break the earth 運動を一日も早めなくてはなりません

●電解電子機能水（EFW）は地球環境改善の切り札

電解電子機能水は多くの機能を有した「水」です。「水」同様の安全性を持ち、仕事が終われば普通の「水」に戻り環境を一斉傷つけません。そして、多くの機能を有しています。

その機能、能力を要約すると次の様になります。

- ① 脱脂洗浄力（油を分解し水に戻す力です。）フロン、トリクロロエタンなどの化学薬剤以上もしくは同等の力があります。
- ② 殺菌力（菌を殺す力です。）次亜塩素酸ナトリウムの約50倍の力を有します。
- ③ 中和力（酸、アルカリを中和する力です。）安全（水レベル）な中和剤です。農薬の中和、無害化に大きな力を発揮します。
- ④ 防錆力（金属を錆から守る力です。）化学防錆材以上の力を有します。
- ⑤ 生育推進力（生命体を活性化する力です。）農作物は大きくなり、美味となり生産量も1.2~1.5倍となります。
- ⑥ 治癒力（傷、火傷を治す力です。）傷みも消え、治りも早くきれいに治ります。
- ⑦ 鮮度保持力（細胞の活性力）通常より1~2週間長く保存できます。

等々、このように電解電子機能水には多くの力があり、普通の水で薄める事によって使用（50~2000倍）されるため極めて安価です。

そして原液は常温、常湿の環境下で3年保存することが可能です。

●高い実績に裏付けられた能力

電解電子機能水が出来上ってから私達は国の内外を問わず、多くの実践テストを行ってきました。その結果として現在、日本を始めとし全世界の20ヶ国で10年にも互るテストをくり返して来ました。医療、農業、畜水産、食品衛生、工業等分野での幅広い実績を誇ります。

●廃校舎を利用した地域活性化事業のスタート

2021年3月から廃校舎を利用し、電解電子機能水を用いた地方創生事業をスタートさせることとなりました。

地方の創生は国の創生、しいては私たち国民の創生につながります。今まで培った多くのノウハウを用い一日でも早い創生につなげます。

1. 廃棄された学校舎に生成装置を持ち込み、電解電子機能水を生成します。
2. 行政と協力し地域普及を積極的に行っていきます。
3. 農業、畜産、水産をメインに推し進めていきます。(ブランド化)
4. 雇用を創出します。
5. 新ビジネスを創出します。
6. 成功のビジネスモデルをつくり日本国中へそして世界へと発信していきます。



東北地区（岩手）の廃校視察



岩手町の春キャベツ「春みどり」

私たちの子や孫に「悲しみと苦しみ」をプレゼントしてはいけません。プレゼントするものは「喜びと幸せ」です。その為にも「Stop break the earth」運動は必要です。